

2024年1月12日

CUC エネルギー株式会社へ設備資金支援を実施

～営農型太陽光発電設備の導入～

株式会社千葉興業銀行（頭取 梅田 仁司）は、千葉商科大学（学長 原科 幸彦）の関連会社である CUC エネルギー株式会社（代表取締役社長 白川 昇）に対し、営農型太陽光発電設備の導入に伴う設備資金の支援をいたしました。千葉商科大学では所有する土地・建物屋上に太陽光発電設備を設置してきましたが、千葉市緑区大木戸町の農地を活用した営農型太陽光発電設備を導入し、さらなる再生可能エネルギーの導入拡大をめざすものです。

当行は、2022年11月に学術・文化の振興と活力ある地域社会経済の形成、教育研究活動の進展を図り、地域社会へ貢献することを目的に千葉商科大学と連携協定を締結しております。この連携協定に基づき、「自然エネルギー100%大学」として脱炭素を推進している千葉商科大学に寄与する融資を2024年1月12日（金）に実行いたしました。

本発電所では、太陽光パネル下部でサツマイモやブルーベリー等の農作物の栽培が行われる予定です。今後は、当行が強みとしているアグリ分野でも連携を強化していきたいと考えております。

記

千葉商科大学 大木戸ソーラー発電所の概要

所在地	千葉市緑区大木戸町
土地面積	3,996 m ² (1,209 坪)
設置形態	営農型太陽光発電設備（ソーラーシェアリング）
協力農業法人	株式会社つなぐファーム（千葉市）
発電設備容量	104.5kW（DC）
発電量	約10万kWh/年

以上